

ビジネスジェット(BJ)の概要

- ビジネスジェットとは、企業・団体又は個人が商用目的で利用する航空運送のことであり、欧米を中心としてグローバルな企業活動の重要なビジネスツールとなっている。
- 我が国におけるビジネスジェットの普及により、国際的な企業活動のアクセスが向上し、アジアにおける企業活動の拠点や新たな投資先としての魅力が向上し、また、企業の経営者にとっても時間が有効活用され、我が国の国際競争力強化に資する。

ビジネスジェットとは

◇ 企業・団体又は個人が商用目的で利用する航空運送

運航形態

①自家用運航

社用機や個人所有機による運航

②オウンスチャーター(※)

航空会社等の事業用機による運航

※用機者が自己都合のために航空機をチャーターする形態

機種例：ガルフストリームG650

○定員：最大19名

○最大航続距離：12,964km

(東京ーニューヨーク間 約10,900km航行可能)



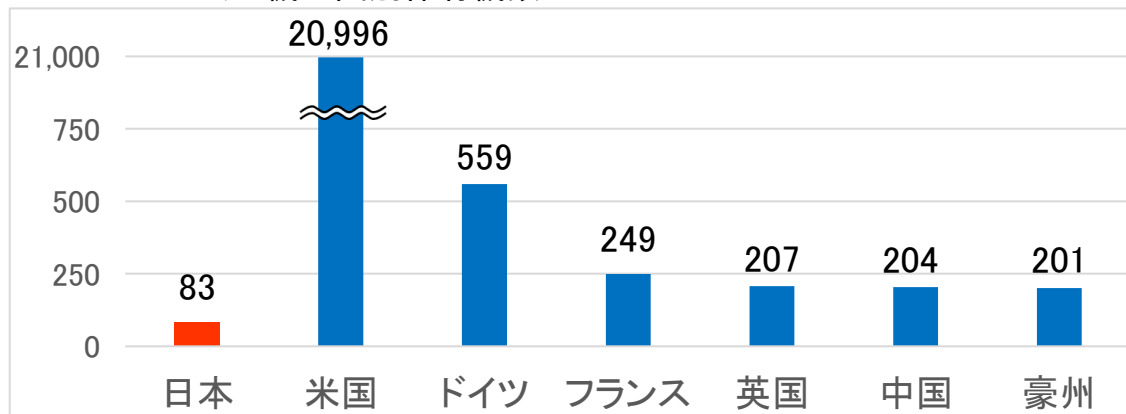
ビジネスジェットの利点

- ①利用者のスケジュールに応じた時間設定
- ②定期便がない場所への移動(移動時間の短縮)
- ③機内での会議・商談

他国のビジネス機保有機数

ビジネスジェット機の保有機数を各国で比較した場合、我が国では83機の登録にとどまっているのに対し、最も多いアメリカにおいては約21,000機が登録

■ビジネスジェット機の国別保有機数



(出所) 日本:航空局調べ(2023年12月31日現在。公用機及び軍用機を含まない。)

米国:FAA General Aviation and Part 135 Activity Surveys (2023年1月3日現在。軍用機を含まない。)

欧州:EBAA Fleet Trackers (2023年12月時点。軍用機を含まない。)

中国・豪州:Business Jet Fleet Report YE2023 (2023年12月31日現在。軍用機を含まない。)